

AGRI Vol. 55

目次

- 第28回全農肉牛枝肉共励会 名誉賞受賞 p1
- 農業経営法人化のすすめ② p2
- 水稻直播栽培を導入して低コスト・省力化を目指そう p3
- 農作物等盗難防止合同パトロールを実施しました
- 堆肥をもっと活かそう! ② p4-5
- 田んぼダムに取り組んでみませんか p6
- 栃木県農業防災LINEのお知らせ p7
- 公式SNS「かわちわくわくちゃんねる」
- 栃木県産農産物統一ロゴマーク「とちぎ育ち」

第28回全農肉牛枝肉共励会 名誉賞受賞

●石戸 榮 氏（上三川町）

7月3日に東京都中央卸売市場食肉市場で開催された第28回全農肉牛枝肉共励会において、石戸 榮氏が最高位となる名誉賞を受賞しました。全国18都県から出品された339頭の頂点に立ち、「脂肪交雑（霜降り）はきめ細かく均一であり、各筋肉の厚みが織りなす迫力が圧倒的で、まさに名誉賞にふさわしい一品」と高く評価され、競りで同共励会歴代最高値となる14,000円/kgで取引されました。

石戸氏は28年間にわたり肉用牛肥育に取り組み、県内の素牛を活用しながら良質な牛肉の生産を続けています。

現在は、牛に目が行き届く体制を整え

るため、飼養頭数を見直し、ゆとりのある環境で肥育を行っています。これにより牛の状態をより細かく把握できるようになり、牛同士のけがや事故の減少にもつながっているといいます。また、粗飼料を十分に給与して健全な胃袋づくりを行い、無理な増体を避けながら個体ごとに合わせた肥育を実践しています。

牛にストレスを与えない飼養管理を心掛け、一頭一頭と丁寧に向き合う日々の積み重ねが今回の名誉賞受賞という快挙につながりました。



9～11月は「秋の農作業安全確認運動」の実施期間です



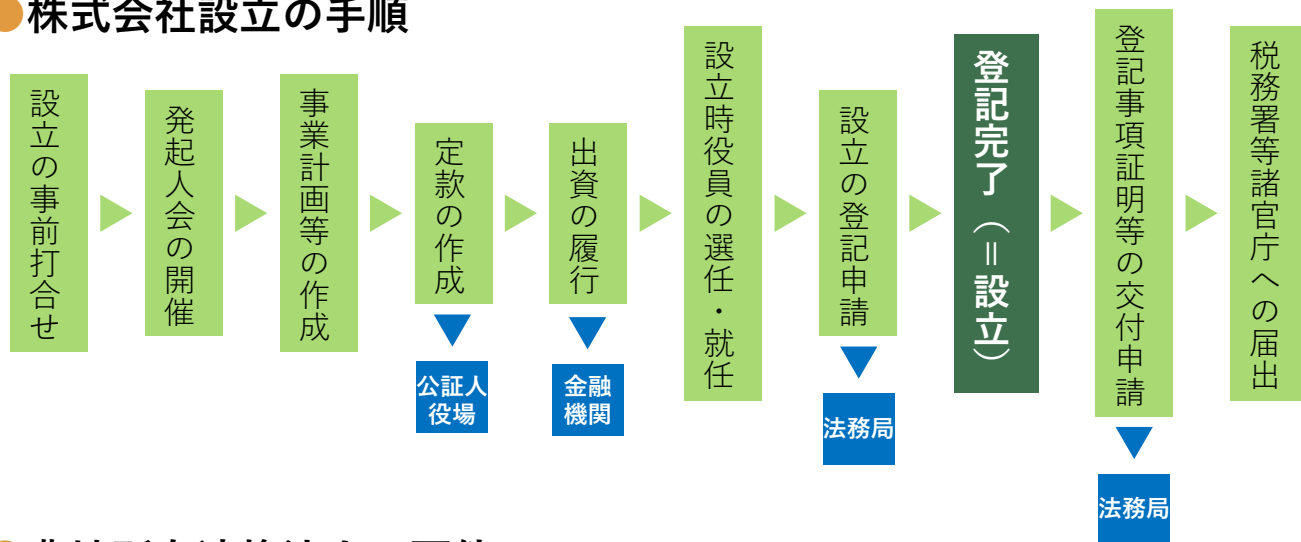
- ・安全キャブ・フレームのある機種を使用する、または後付けする
- ・シートベルトとヘルメットを着用する
- ・日没前の作業終了と一般道走行に備えて灯火器類の装着、点検をする
- ・わら詰まり等の解消はエンジンを止めてから行う
- ・機械作業者と補助作業者間で、双方向の安全確認を行う



農業経営法人化のすすめ② ～手順・農地所有適格法人～

農業を支える基幹的農業従事者の減少が続く中、地域農業の支え手として、農業法人をはじめとした担い手の活躍が期待されています。さらなる経営発展のステップとして農業経営の法人化に取り組んでみませんか。

●株式会社設立の手順



●農地所有適格法人の要件

法人が**法人名義で農地を所有する場合**、農地のすべてを効率的に利用し、周辺の農地利用に支障が生じないように経営するほか、次の4つの要件をすべて満たす「**農地所有適格法人**」となる必要があります。

～法人形態～

株式会社（公開会社でないもの）、農事組合法人、持分会社であること

～事業内容～

主たる事業が**農業**であり、**売上高の過半**であること

[関連事業]

- ・農畜産物の製造・加工
- ・農畜産物の貯蔵、運搬、販売
- ・農業生産に必要な資材の製造
- ・農村滞在型余暇活用に利用される施設の設置、運営 等

～議決権～

農業関係者が株主総会※における総議決権の過半を占めること

[農業関係者]

- ・法人の行う農業に常時従事する個人
- ・農地の権利を提供した個人
- ・農地中間管理機構を通じて法人に農地を貸し付けている個人
- ・基幹的な農作業を委託している個人
- ・農地中間管理機構、地方公共団体、農業協同組合、農業協同組合連合会

※種類株主総会を含む

～役員～

- ① **役員の過半が農業に常時従事**する構成員であること（原則年間150日以上）
- ② 農業に従事する役員又は重要な使用人の1人以上が、法人の行う農業に必要な農作業に従事すること（原則年間60日以上）

問合せ先：経営普及部 経営指導課 ☎028-626-3072

水稲直播栽培を導入して低コスト・省力化を目指そう！

●水稲直播栽培とは

水稲直播栽培とは、水田に直接種子を播種する栽培方法です。従来の移植栽培で必須となる育苗・田植作業を省略できるため、労力や育苗資材費等のコストが削減され、経営規模拡大を後押しします。

一般的に、直播栽培は移植栽培と比較して、収量の面ではやや劣るものの、コスト・労力の面では大変優れています。そのため、経営規模が大きい程、より大きな低コスト・省力化効果が期待されます。

現在、低コスト・省力化、経営規模拡大を検討されている方は、水稲直播栽培の導入を検討してみませんか？



調査ほ場の様子
(左：直播区、右：移植区)

●湛水直播栽培展示ほについて

河内農振では、直播栽培に必要な成分をあらかじめコーティングした種粃（リゾケア種子）を使用した湛水直播栽培の展示ほを設置し、直播栽培と移植栽培の比較調査を実施しています。なお、このほ場では、更なる省力化を目指すため、播種にはドローンを活用しています。今後、調査結果をまとめ、栽培講習会等を通じてお知らせしていきます。

問合せ先：経営普及部 農畜産課 ☎028-626-3074

農作物等盗難防止合同パトロールを実施しました

宇都宮市・上三川町では、8月から9月にかけて梨の収穫の最盛期を迎えます。一方で、近年は農産物等の盗難被害が後を絶たず、生産者の営農意欲を低下させる深刻な問題となっています。

このため、河内管内の警察署、農業団体及び行政機関で構成する「河内地域農作物等盗難防止対策連絡会議」は、本格的な収穫シーズンを前にした8月5日、合同パトロールを実施しました。

JAうつのみやで行われた出発式には、関係者19人が参加し、宇都宮中央警察署の吉村署長が合同パトロールの実施を宣言しました。

その後、参加者はパトカーなど3台に分乗し、管内の梨農園4か所を巡回しました。各農園では、防犯対策を紹介するチラシを配布し、生産者に対して盗難防止対策の徹底を呼びかけました。

今後も関係機関が連携し、農作物等の盗難防止に向けた取組を進めていきます。



問合せ先：企画振興部 企画振興課 振興チーム ☎028-626-3067

堆肥をもっと活かそう！② ～施肥編～

施肥は作物に養分を供給するために不可欠ですが、過剰な施肥はコスト増加だけでなく、収量・品質の低下を招き、環境への負荷も大きくなります。そのため、土壌分析によりほ場の状態を把握し、適正量を施肥することが重要です。

●堆肥を使った施肥の考え方

家畜ふん堆肥は種類により成分のばらつきが大きいので、含まれる肥料成分を確認し、その有効成分量を差し引くことで、過剰施肥の防止につながります。

家畜ふん堆肥に含まれる成分は、化学肥料のようにすぐ効くもの（即効性）と、ゆっくり効くもの（緩効性）に分けられます。施肥は即効性成分（肥効率）を基準として、化学肥料の30％程度を上限に代替することを基本とします。

窒素成分の削減例

もみがら混合の牛ふん堆肥を1,000kg/10a施肥する場合

$$\begin{array}{ccccccc} 1,000 & \times & 0.85 \div 100 & \times & 20 \div 100 & = & 1.7 \text{ kg} \\ \text{施用量} & & \text{分析値} & & \text{肥効率} & & \text{有効成分量} \end{array}$$

➡ 堆肥1,000kg/10aで窒素成分を1.7 kg 代替！

畜種	堆肥の種類	分析値例(現物中%)		
		窒素	りん酸	加里
牛ふん	もみがら混合堆肥	0.85	1.55	0.99
	おがくず混合堆肥	0.70	0.80	0.91
豚ふん	もみがら混合堆肥	1.34	2.23	2.24
	おがくず混合堆肥	1.05	1.70	0.83
鶏ふん	家畜ふん堆肥	2.80	5.84	3.12

畜種	堆肥の種類	肥効率の目安(%)		
		窒素	りん酸	加里
牛ふん	もみがら混合堆肥	20	60	90
	おがくず混合堆肥	10	50	90
豚ふん	もみがら混合堆肥	50	60	90
	おがくず混合堆肥	40	60	90
鶏ふん	家畜ふん堆肥	60	70	90

栃木県農作物施肥基準より

堆肥をもっと活かそう！② ～施肥編～

●作物ごとの施肥量の例

作物名	堆肥の施用量 (t/10a)	堆肥中有効成分量(kg)			備考
		窒素	りん酸	加里	
水稻	0.5～1.0	0.9～1.7	4.7～9.3	4.5～8.9	もみがら牛ふん堆肥
二条大麦	1.0	0.7	4.0	8.2	おがくず牛ふん堆肥
小麦	0.8	0.6	3.2	6.6	おがくず牛ふん堆肥
大豆	1.0	0.7	4.0	8.2	もみがら牛ふん堆肥
アスパラガス	2.0	2.0	5.8	9.6	稲わら牛ふん堆肥
にら	3.0	3.0	8.7	14.4	稲わら牛ふん堆肥
たまねぎ(水田裏作)	2.0	2.0	5.8	9.6	稲わら牛ふん堆肥
飼料用トウモロコシ	4.0	2.8	16.0	32.8	おがくず牛ふん堆肥
イタリアンライグラス	3.0	2.1	12.0	24.6	おがくず牛ふん堆肥
飼料用稲	2.0	1.4	8.0	16.4	おがくず牛ふん堆肥

※表はあくまで例であり堆肥の成分量や土壌条件によって異なります。
過剰害を避け、肥効を確認するために初年度は少なめに施用して生育状況を把握しましょう。



農作物
施肥基準



栃木県土壌診断
プログラム

施肥設計についてはこちら



県内堆肥生産者一覧はこちら



問い合わせ先：経営普及部 園芸課

☎028-626-3068

(園芸品目に関すること)

農畜産課

☎028-626-3074

(水稻、麦、大豆、飼料作物、家畜ふん堆肥に関すること)

田んぼダムに取り組んでみませんか

田んぼダムとは、水田の排水を調整して雨水を一時的にためることで、大雨時の河川への急激な流出を抑え、洪水被害の軽減を図る取組です。農業者の皆さまにとっては、地域の安全・安心の向上に貢献できるほか、水田の持つ多面的機能の発揮や地域農業の維持に貢献します。

【事業内容】

国事業：農地耕作条件改善事業（水田貯留機能向上支援）

1.事業実施主体

市町、土地改良区
多面的機能交付金支払の組織等

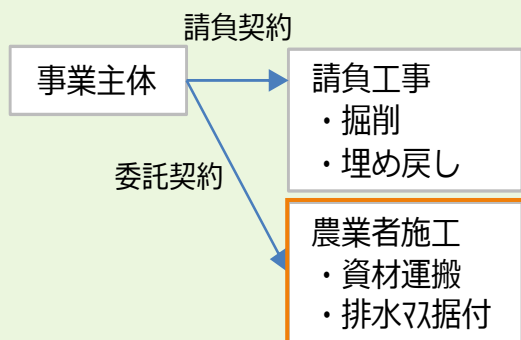
2.実施要件

- ・事業費が200万円以上
- ・受益者が2者以上
- ・受益面積が概ね10ha以上
- ・農業者による施工（全部又は一部）

3.助成単価

事業の内容	通常の助成単価 (国費)	集約化加算単価 (国費)
畦畔の更新	16万円/100m	19万円/100m
	【11万円/100m】	【13万円/100m】
排水口の整備	5万円/箇所	6万円/箇所
	【3.5万円/箇所】	【4万円/箇所】

～ 農業者施工のイメージ ～



- ✓集約化加算単価は、担い手に集約した農地の場合の単価
(集約：同一の担い手の経営等農用地が1ha以上のまとまりを有する状態)
- ✓施工の全部を農業者の自力施工により実施する場合には【】内の単価
- ✓県の上乗せ補助が活用できる場合があります

～ 設置マスのイメージ ～



前面



側面



後面



畦畔の更新



排水口の整備

問合せ先：農村整備部 整備課 ☎028-626-3097

栃木県農業防災LINEのお知らせ

栃木県では、気候変動に伴う農業気象災害の増加や激甚化が懸念される中、気象状況や技術対策に関する情報を農業者に迅速かつ効率的に発信し、対応力強化を図るため、「**栃木県農業防災LINE**」を開設しています。

農業者の皆様、ぜひ友だち登録をお願いします！

配信 信：農業気象災害の発生が懸念される場合
（台風、高温、低温、降雪、降霜、病害虫等）
配信事項：気象災害に関する注意喚起、技術対策等

友だち登録はこちらから

[栃木県農業防災LINE | LINE 公式アカウント](#)



公式SNS「かわちわくわくちゃんねる」

「かわちわくわくちゃんねる」では、河内地域の食と農の魅力を発信しています。農産物や地産地消推進店、直売所の紹介をはじめ、研修会やイベントなどの情報も掲載しています。掲載を希望する管内の情報がありましたら、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。



Instagram

[@kawachi_wakuwaku_ch](#)



Facebook

[@kawachiwakuwaku](#)



YouTube

[@かわちわくわくちゃんねる](#)

栃木県産農産物統一ロゴマーク「とちぎ育ち」

栃木県では、県産農産物のブランド力向上を目的として、**栃木県産農産物統一ロゴマーク「とちぎ育ち」**を作成しました。

「とちぎ育ち」には、県産農産物をより身近に感じていただきたいという思いが込められています。ロゴマークを通じて、とちぎで育まれた農産物のおいしさや魅力を広く発信していきます。

ロゴマークの使用要件や申請方法については、右記サイトをご覧ください。県産農産物のPRにぜひご活用ください。



[「とちぎ育ち」サイト](#)

このページに関する問合せ先：企画振興部 企画振興課 振興チーム ☎028-626-3067

編集：栃木県河内農業振興事務所 経営普及部
栃木県宇都宮市竹林町1030-2 TEL 028-626-3072

令和8(2026)年10月発行